



Kagoshima Bank

News Release

2026年6月30日
株式会社 鹿児島銀行

ソーシャルローンの契約締結について (社会福祉法人わかさ福社会 様)

鹿児島銀行（頭取 碓山浩美）は、社会福祉法人わかさ福社会（理事長 迫田美代子）様と「ソーシャルローン」の契約を締結しましたのでお知らせいたします。なお、本契約は当行ソーシャルローンの第1号となります。

当行は、社会的な課題解決に資する事業の支援を目的として、ソーシャルローンなどのサステナビリティに関するソリューションを提供しています。SDGs達成に向けたお客さまの事業活動を支援するとともに、お客さまの中長期的な企業価値の向上に貢献することを引き続き目指してまいります。

記

1. 融資概要

契約日	2026年6月30日（火）
資金使途	児童発達支援事業所開設に係る設備資金
計画概要	<ul style="list-style-type: none">児童発達支援事業所は、未就学の療育が必要と認められる子どもを対象に、日常生活における基本的な動作や、集団生活への適応訓練などの支援を行う施設です。本事業所において、子どもの特性に応じた適切な指導や小集団での生活学習を通じて、内発的動機づけに基づいた主体的な行動を引き出し、社会性や対人関係スキルを育むことを目的とします。

【新設した児童発達支援事業所】



はじめよう、あたらしいコト。
鹿児島銀行

2. 企業概要

企業名	社会福祉法人わかくさ福祉会 ※同法人 HP : https://wakakusa-kgs.com
代表者	理事長 迫田 美代子
所在地	鹿児島県鹿児島市明和4丁目17-34
企業概要	<ul style="list-style-type: none">・同法人は1973年に設立。・保育理念に「元気」「熱中」「協同」「貢献」を掲げています。発達段階に応じた望ましい経験としての活動（設定保育）と、子どもの興味・関心から展開し深めていく活動（自由な遊び）を通して、心身ともに健康で、好奇心や探究心を持ち、友達と協同して遊びを深めながらさまざまなことを学んでいく子どもを育成しています。
事業内容	児童福祉事業

3. ソーシャルローンについて

ソーシャルローンは、調達資金の用途がソーシャルプロジェクトに限定され、資金の追跡管理や融資後のレポートを通じ、透明性が確保されるなどの特徴を有しています。

本件は、鹿児島銀行が策定した「かぎんサステナブルファイナンス（グリーンローン／ソーシャルローン）フレームワーク」に基づき実行され、本フレームワークについて、第三者評価機関である株式会社日本格付研究所より、ソーシャルローン原則・ソーシャルボンドガイドラインへの適合性について第三者意見を取得しています。

セカンドオピニオンについては、日本格付研究所のホームページをご覧ください。

4. 対応するSDGs



目標 3. すべての人に健康と福祉を
目標 4. 質の高い教育をみんなに

以上

【本件に関するお問い合わせ先】
鹿児島銀行 営業統括部 営業統括グループ
TEL : 099-239-9712 (ダイヤルイン)